



2025年 3月 7日
第161号

JR 東労組 Yokohama

JR 東労組横浜地本

発行人 梶田 優一

編集 情宣 担当

ホームページ

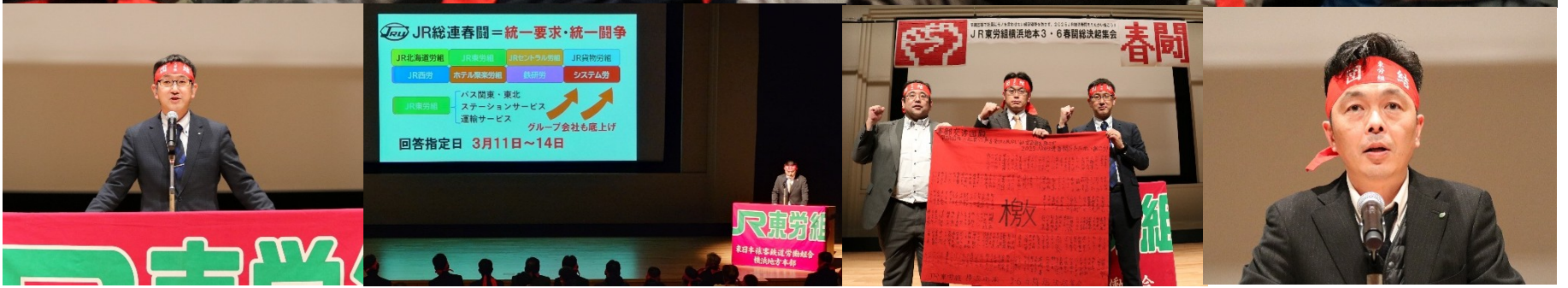
<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



早期回答で社員にモノを言わせない経営姿勢を許さず、2025JR総連春闘をたたかい抜こう！ JR東労組横浜地本3・6春闘総決起集会開催！



233名の仲間が結集!!



3月6日、男女共同参画センター横浜フォーラムにおいて、「早期回答で社員にモノを言わせない経営姿勢を許さず、2025JR総連春闘をたたかい抜こう！ JR東労組横浜地本3・6春闘総決起集会」を開催し、233名の仲間が結集しました。来賓として参加予定だった首都圏協議会の仲間は、新幹線列車分離により会場に辿り着けませんでした。

集会の中で来賓挨拶として本部より、これまでの申12号と申13号の第1～3回交渉の報告を受けました。また地本より、「騙されない自分づくり」をテーマに2025JR総連春闘要求根拠、春闘を勝ち取る3要素（世間相場・会社の支払い能力・組織力）、職場でのチェック機能を果たす必要性を問題提起し、2025JR総連春闘として最後までたたかい抜く意思統一を行いました。決意表明では、ワンマン化施策・過半数代表者選勝利に向けて・春闘メッセージ行動貫徹のたたかひの実践について語られました。

会社の早期回答によるJR総連春闘破壊を許さず、**グループ会社や JR 総連傘下の他単組と連帯して、JR総連春闘勝利**するまでたたかい抜き、私たち一人ひとりの職場からの実践で、組織強化・拡大に繋げていきましょう。

